

北部中学校 野球部へ行ってきました！

北部中学校の野球部の練習は和地山公園で行われています。

広いグラウンドは4面にわかれており、浜商軟式野球部をはじめ、様々な学校の野球部がこの時間帯には練習をしています。



ナイター設備がないグラウンドでは、5時になる前に、辺りは暗くなります。

ボールに触れるのは、正味1時間もないといったところです。グラウンドのベンチで着替え、



挨拶をし、



ウォーミングアップに入ります。

ランニング、



キャッチボール、



バッティング練習です。



みんなキビキビした動きで、時間をとっても効率的に使っています。

本格的です。



北部中学校は、10月に行われた
新人戦浜松浜名地区大会に優勝し、
来春行われる県大会出場が決まっ
ています。

各ポジションで飛んでくるボールを待ち構えます。

ファースト側



サード側



ピッチング練習にも余念がありません。

先生からの指導を受け、



振りかぶり、



投げる。



**ベンチで着替えをする数分間、
つい聞いてしまいました。**

本間 「野球部って言えばやっぱり、マンガのタッチなんか読んだりするの？」
生徒 A 「読みます。でも、それは古い。。。」
生徒 B 「えっ。でも僕なんか、“ドカベン”は愛読書ですよ。」
本間 「スゴイ昔の長いマンガだよね。知っている私も私だけど(笑)
ドカベン読むなんて私より古くない??(笑)」
生徒 B 「そうですか？葉っぱをくわえた岩鬼とか。。(笑顔)」
生徒 C 「僕は、ドラマにもなったルーキーズ！」
生徒 D 「ダイヤの A(エース)とか、メジャーとか、みんな読んでると思いますよ。」
本間 「野球系のマンガから技術を盗んだりするの？」
生徒 D 「正直盗めません。。。だってありえないことが多すぎる。。。」
本間 「アハハハハハ。。。」

「そういえば、野球の帽子って、つばがみんなとがっているようにみえるけど、
ちょっとかぶってみてくれない？」

生徒 「マジっすか??」(ムリヤリかぶってもらう)



本間 「カッコいい！似合う！！」

「ところで。。。」

ユニフォーム毎日着るでしょう？洗濯大変ってお母さんに言われない？」

生徒 A 「僕、自分で洗ってますっ。」

生徒 C 「ええっマジ？」

生徒 D 「僕、お風呂のときにシャワーで流したりして、
軽く洗ってから洗濯機に入れてるよ！」

意外と、親任せでもない?? 事実が判明しました(笑)

<顧問の小川誠司先生>

顧問としては、“コワいほうの部類”に入りますよ。



と、ユニフォーム姿で
コワそうに話してくださいました(笑)

子供にとって「この人が言うことなら、まちがいない」とついてきてもらえるのが先生の指導者としての理想だそうです。

グラウンドに出るときは、
必ずユニフォームを着るとか、
グラウンド整備も一緒にやるとか、
指導者であっても、こと「野球」の前では
謙虚に、口先だけでない、ということ大切にしているそうです。

<「木」も見て「森」も見るために>



最近の練習試合では、
ノーサインで攻撃をすることが多くなっています。

とにかく、自分が打って活躍をする野球に憧れるものですが、チームとして勝負をする競技である以上、「木」も見て「森」も見る必要があるからです。

サインがない以上、
どうすべきか、何をより所とするか
自分で考えるしかありません。

普段あまり褒めるほうではない、という先生ですが、「チームの為にどうすればいいのか、という部分に関して、少しずつ、考えられるようになってきたように思います。」
これからの期待を込めながら
こっそり教えてくださいました。



技術面だけでなく、
精神面でのフォローにも手の抜けない部活動にとって、
副顧問の森上先生の存在はとても大きいそうです。

試合中に限らず、
生徒の気持ちがノッてこない時、落ち込んだ時に、
全体の雰囲気良くする為の言葉かけや、声かけは、
大事だと分かっている、一人の人間に出来ることには限界があるからです。

“正顧問・副顧問の先生同士もタッグを組んでチームを守っていく”

そんな気持ちがチームのアンカーとして、
生徒の见えない力を
伸ばしていているように感じました。

浜松の代表として躍進する伸びしろは
まだまだありそうです。

山下キャプテン率いる北部中学校野球部が、
県大会でも活躍を続けてくれることを期待しています！



(取材 本間)